

令和8年第6回（定例会）

厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和8年4月28日（火）14時25分

2 閉会

令和8年4月28日（火）16時20分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 長門 茂明 池川 徹 金光 えり 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

教育委員会次長 澤田 慎也

生涯学習課長 阿部 雄史

生涯学習課参事 乾 哲也

生涯学習課主幹 宮本 慎也

生涯学習課主幹 山野下 誠

5 会議録署名委員の指名

（ 金光委員 ）

（ 日西委員 ）

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 総務文教常任委員会所管事務調査 (資料2)

【質疑なし】

## 7 所管報告

### 学校教育グループ・給食センター

- (1) 各学校の教職員・児童生徒数について (資料 3)
- (2) 4 月校長会議・教頭会議について (資料 4)
- (3) 厚真町教育研究所第 1 回運営委員会について  
(4 月 22 日開催) (資料 5)
- (4) 令和 7 年度厚真町標準学力調査の結果・厚真町の児童生徒の概況について (資料 6)
- (5) 令和 7 年度新体力テストに係る厚真町の児童生徒の概況について (資料 7)

### 【質疑】

長門委員：過去の調査結果報告の際、厚真町は児童生徒数が少なくデータのばらつきが課題となりますが、小規模校ゆえの個別の状況に合わせた指導を今後も継続されるという判断でよいか。

阿部課長：その通りである。

教育長：これまでの体力テストは小学校 5 年生・中学校 2 年生が対象だったが、新体力テストは全学年が対象で良いか。

桔梗原主幹：全学年対象に実施している。

教育長：同一集団でのテスト結果のデータであれば、取り組み状況を含め経年変化が参考となる。例えば、ある学年の女子が、中学校 2 年生になった時にどのように変化したか見えてくる。経年変化を踏まえた各学年、集団の特性も踏まえて効率的指導に向けて、今後、学校と共有願いたい。

日西委員：校長会議での「ハイパーＱＵ」とはどのようなものか。

阿部課長：児童生徒の心理状況を数値的に表し、読み取ることが  
できる簡単な質問用紙的なもの。学校長からの要望で今年  
度試験的に実施する。

社会教育グループ

(1) 浜厚真野原公園サッカー場 4月1日（水）オープン

新町パークゴルフ場 4月15日（水）オープン

かしわ公園野球場 5月1日（金）オープン

上厚真パークゴルフ場・本郷いこいの森パークゴルフ場オー  
プン未定

(2) 庁舎周辺等整備事業について (資料8)

#### 【質疑】

池川委員：広場の活用について、表町公園のスペースと面積を比較  
するとどうか。

乾参事：面積でいけば、京町公園までを含めた範囲となるので、  
計画の広場のほうが広がる。

池川委員：現在、社会福祉協議会が入っている児童センターも解体  
するのか。その場合はどこに移転するのか。

乾参事：新庁舎完成後に解体する。移転先は総合ケアセンターの  
見込み、予定となっている。

池川委員：ケアセンター裏手の駐車場へはどのようなアクセスルート  
となるのか。

乾参事：青少年センター前からケアセンターの横を抜けるルート  
と児童会館前からのルートとなる。

池川委員：一方通行にはならないのか。

乾参事：現時点では考えていない。

池川委員：新庁舎とケアセンターを渡り廊下で接続すると、災害時

も良いと思うが。

乾参事 : 確かにそうだが、工事費予算の都合がある。

金光委員 : 災害時では文化交流施設も避難場所になる可能性があるのか。

乾参事 : 文化交流施設は特に避難所とはならない。

金光委員 : 1年生など小さい子供にとって、一般的なトイレは使いにくい場合がある。文化交流施設のトイレは、小さい子供用の取り付けタイプの小さな便座などの設備を考慮することは可能か。

乾参事 : 設計段階であり、詳細までは決まっていない。今後、収納場所も含め設備の検討課題として、推進室に共有する。

金光委員 : これまでのプラネタリウムの代わりとして、デジタル望遠鏡も含めて天体観測などを行う場所はどこになるか。

乾参事 : 当初は屋上の活用も検討しましたが、各種事情により難しくなった。去年は、旧軽舞小学校でも実施しているが、庁舎周辺の賑いの一つとして広場を活用した運営も考えている。また広場の活用では、教育委員会としてプレーパークの実施を考えている。

## 8 議 案

議案第1号 厚真町教育支援委員会規程の一部改正について (資料9)

### 【質疑】

教育長 : 教育支援委員会の代表者会議の予定構成メンバーはどのようなものか。

阿部課長 : 教育支援委員会は医師などの専門職のみで構成し、コンパクトな体制への変更と考えている。

長門委員 : 今までよりも構成人数は減るのか。

阿部課長：そうです。今までは20数名であり、臨時開催もなかなかできなかつた部分があつた。より、即応できる体制となっている。

教育長：緊急時とはどのような場合を想定しているのか。具体的な例はあるか。

阿部課長：転校生が特別支援学級在級であつた場合などを想定している。今後はより柔軟に対応できるようにするための改正となる。

## 9 その他

(1) 第61回北海道市町村教育委員会研修会、視察研修について(予定)

研修会：7月16日(木)終日(札幌市)

視察研修：7月17日(金)図書館・公民館等の社会教育施設(案)

## 10 次回委員会の開催日程

・定例委員会 5月27日(水) 午後1時30分(予定)

## 11 閉会